感謝を込めて 50 周年 1969-2019 未来へ向けて

RI District. 2660　Mino-o Rotary Club

WEEKLY BULLETIN

2018-19

2018-19 President of Rotary International　Barry Rassin

国際ロータリー第 2660 地区 2018-19 年度ガバナー　山本　博史

会報　No.2419
2019 年 6 月 6 日発行

RI D.2660
箕面ロータリークラブ

Happy 50th Anniversary

2018-19 年度　会長：片山　秀樹　幹事：林　たかみ　広報・会報委員長：黄堂　泰昌

事務局・例会場：〒562-0006 大阪府箕面市温泉町 1-1 箕面観光ホテル　Tel：072-724-2781　fax：072-724-1786
e-mail：mino-orc@abeam.ocn.ne.jp　HP：http://mino-orc.net/　**例会日**：毎週木曜日　18：30～

◆今週の例会プログラム◆	◇次週の例会プログラム◇
2019 年 6 月 6 日（木）第 2420 回例会 移動例会　　例会場：ヴィアミノ	2019 年 6 月 13 日（木）第 2421 回例会 （仮）決算報告 担当：会計　前田建司会員
◇ロータリーソング◇ 奉仕の理想	◆出席報告 2019 年 5 月 23 日第 2419 回例会◆ 会員数：30 名　出席者：20 名　**出席率　74.07%** 前々前回　　2019 年 4 月 20 日　96.43%

◆会長挨拶◆　　会長　片山秀樹

皆様こんばんは。

私の任期もあと少しとなりました。会長に就任するにあたり年度方針として次の４つを掲げましたが本日は**「運営において効率化、明確化をはかる」**についてお話いたします。

ロータリークラブも会社も組織は規則により運営されています。当クラブにおいても定款、細則に従って運営されてはいます。会社と異なり定款は各クラブで変更することが出来ませんが細則は一定の範囲で総会の決議の下で変更することが可能です。ルールは必要ですが複雑な規則に縛られすぎることは良くないですが、組織の規模や環境の変化に対応した運営しやすくいルールに変化させてゆくことは必要と考えます。

効率化については組織造りからと考えます。運営しやすいことは当然として、良くない方向に向かおうとして場合には歯止めがかけられることが組織には必要です。皆様は当クラブの組織をどのように理解されているでしょうか。正直、私も会長になるまで深く考えていませんでした。各クラブのホームページを見ますと工夫された組織もあり大変参考になるものも見受けられます。当クラブにおいても環境が変化しています。会長を経験して組織について感ずることもありました。次世代においても運営しやすい組織に変化できるように理事会にて意見交換から始め次年度に引き継ぎたいと考えております。

◆幹事報告◆　　幹事　林　たかみ

・6月例会プログラムについて

◇理事役員会報告◇

・箕面地区協力雇用主会賛助会費の納入について→承認
・箕面市少年軟式野球大会協賛について→承認
・箕面まつり協賛について→次年度は見送り

◆SAA報告◆　　SAA　芝野弘三郎

ニコニコ箱

川端崇且会員：お祝いありがとうございました。肩の荷がおりました。
前田建司会員：林会長エレクト卓話宜しくお願いいたします。
芝野弘三郎会員：林会長エレクト、よろしくお願いします。
浦収会員、梶山博照会員、佐藤修会員、岡内重信会員

米山奨学会

青敬祐会員：いよいよ母屋の解体が始まります。
上島一彦会員：暑くなってまいりました！
前田建司会員、梶山博照会員、河野優作会員、佐藤修会員

ロータリー財団

西宮富夫会員：5月31日ハンブルグへ出発
前田建司会員、青敬祐会員、浦収会員、河野優作会員、木村知也会員、山本貴雄会員、林たかみ会員、上島一彦会員

ポリオ基金

山下恵司会員：卓話宜しく。
片山秀樹会員：ポリオの年間目標額達成まであと少しです。皆様よろしく！！
瀧瀬尚峻会員

◆ＳＡＡ報告◆　　ＳＡＡ　芝野弘三郎

ニコニコ箱

前田建司会員：林会長エレクト　卓話宜しくお願い致します。

川端崇且会員：お祝いありがとうございました。肩の荷がおりました。

芝野弘三郎会員：林会長エレクト、よろしくお願いします。

浦収会員、梶山博照会員、佐藤修会員、岡内重信会員

米山奨学会

青敬祐会員：いよいよ母屋の解体が始まります。

上島一彦会員：暑くなってまいりました！

前田建司会員、梶山博照会員、河野優作会員、佐藤修会員

ロータリー財団

前田建司会員、青敬祐会員、浦収会員、河野優作会員、木村知也会員、山本貴雄会員、林たかみ会員、上島一彦会員、西宮富夫会員

ポリオ基金

瀧瀬尚峻会員、山下恵司会員、片山秀樹会員

◆次年度会長挨拶◆　　会長エレクト　林　たかみ

2019 年、日本は令和という新しい時代を迎え、箕面ロータリークラブは記念すべき創立 50 周年をお祝いすることができました。そして次の新たな 50 年に向けての第 1 歩となる 2019－2020 年度に、まだ経験の浅い私が、会長という大役をさせていただくこととなり、身の引き締まる思いです。

今年度 RI 会長に就任されたマーク・ダニエル・マローニー氏が掲げられたテーマは

「ロータリーは世界をつなぐ」です。ロータリーの礎はつながりであり、国際ロータリーは地域社会とつながり、職業のネットワークを広げ、様々な奉仕プロジェクトや、国連との協力を通じグローバルコミュニティともつながっています。そのつながりによって世界中の地域社会で人生を変えるような活動を行うことを可能にしていると述べられました。そして強調すべき事項として、以下の 4 つの点をあげられました。

1．奉仕活動のインパクトを増やし、会員を増やすことによってロータリーを成長させること。

2．ロータリー活動と家族との時間が競合せず、互いに補完しあうような状況を作っていくこと。

3．若く忙しい職業人や家庭の都合で忙しい会員にもリーダーの役割を果たしてもらえるよう、様々な形式の例会や奉仕プロジェクトの機会を提供すること。

4．国連とのより強固な関係を目指していくこと。

また、四宮地区ガバナーが提唱されました地区スローガンは**「Stand By You　あなたと共に」**です。ここに込められたふたつの思いは、常に相手の目線に立ったロータリーの奉仕活動をということと、新会員とともにということがあります。米山梅吉氏が備えられていた「傾ける耳」「涙する目」「差し伸べる手」を、同じロータリアンとして持ち、人に寄り添っていく存在となりましょうと、おっしゃっています。

今年度、RI および地区の方針を念頭に置き、ロータリーの大きな柱である奉仕と親睦により一層力を注ぎ、充実したロータリー活動を実現し、入りたくなる、やめたくない、ロータリーを目指していきたいと思います。

地区の年次目標であるクラブビジョンの策定、会員基盤の強化、寄付の増進、公共イメージの向上を実現させるべく、戦略計画委員会とともに、5 年後、そして 10 年後に向けてなにを変えるべきで、なにを変えないべきかを、皆さんとともに、じっくり時間をかけて考えていきたいと思っています。

この 1 年、皆様のご鞭撻と絶大なるお力添えを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

次年度テーマ入りスカーフ